

令和4年度 活動方針

三重県小中学校長会は、結成以来、会員相互の緊密な連帯のもと、それぞれの時代の動きに反映された小学校・中学校に共通する教育諸課題の解決や克服に向け、学校力・教師力・地域力の向上に組織的に取り組み、着実に成果を上げ本県義務教育の振興に努めてきました。

近年、社会は Society5.0 の実現に向け変化の加速度を増し、グローバル化の進展とともに、少子高齢社会・人口減少社会の到来や高度情報化、技術革新等により、社会構造や労働環境も大きく変化するなど複雑で予測困難な時代を迎えています。また、新型コロナウイルス感染症に対応した社会・教育活動の継続による変化や、SDGs に代表される持続可能な社会の創造者の育成が求められる時代でもあり、今の子どもたちが成人して社会で活躍する頃には、我が国は今以上に厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されます。このような中、令和2年度には小学校学習指導要領が、昨年度からは中学校学習指導要領が全面実施され、複雑化・多様化した課題を解決し、子どもたちに必要な資質・能力を育成するための「社会に開かれた教育課程」の実現が、学校に求められています。

三重県小中学校長会は、ポストコロナ期の新たな学びの実現のため、「新しい生活様式」を踏まえつつ、ICT 教育の推進とともに、特別な支援が必要な子どもを含め、誰一人取り残すことなくすべての子どもたちの可能性を引き出し、健やかな学びを保障する教育への転換を図っていきます。

さらに、義務教育9年間を見通した指導体制による新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図るとともに、学校における働き方改革、複雑化・困難化する教育課題へ対応していきます。

そこで、本年度は下記の活動を重点に捉えて取組を行います。

1 三重県小中学校長会としての組織力の向上を図り、活動の活性化に努めます。

- (1) 第59回三重県小学校長教育研究大会開催に向けての取組の推進
- (2) 第62回東海北陸中学校長会研究協議会三重大会（第59回三重県中学校長研究大会）開催に向けての取組の推進

2 創意工夫ある教育課程の編成・実施・評価に努めます。

- (1) 「新しい生活様式」を踏まえた学校経営改革の推進
- (2) 確かな学力の向上と豊かな心や健やかな身体を培う教育の推進
- (3) ICT 教育の推進
- (4) 社会に開かれた特色ある教育課程の編成と実施
- (5) 「地域とともにある学校づくり」の推進
- (6) 道徳教育や人権・同和教育の推進
- (7) 特別支援教育の推進
- (8) キャリア教育の推進

3 教職員の資質・能力の向上に努めます。

- (1) 教職員育成支援のための人事評価制度の円滑な実施
- (2) 教職員の意識改革
- (3) 教職員研修の充実と指導力の向上

4 安全・安心な学校づくりと教育諸条件整備のための活動を推進します。

- (1) いじめなどを許さない指導体制の確立
- (2) 安全・安心な教育環境と学校体制の確立
- (3) 防災教育・防災対策の充実
- (4) 働き方改革の推進
- (5) 職場環境の整備と業務改善の推進
- (6) 教育予算の充実と有効活用

5 管理職の待遇改善を図ります。

- (1) 管理職の職責や勤務実態に見合った給与体系の構築及び待遇の改善